

財団法人 8020 推進財団

平成 21 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 心と身体の健康づくりのための機能型健康評価の活用推進事業

2. 申請者名： 社団法人 東京都歯科医師会 事務局事業第一課課長 権田昭二

3. 実施組織： 社団法人 東京都歯科医師会

(成人保健医療常任委員会が企画・立案等を行なう)

4. 事業の概要：

8020 の実現を目指した健康づくり実践のため、生涯にわたる歯と口腔の健康保持・増進を図る。

特に成人期における歯周疾患の早期発見と、歯周病が引き起こす全身疾患へのリスクを広く周知し、歯科健診を受けやすい環境づくりを行う。併せて、歯科衛生士による食育・衛生・生活指導を充実させる。

5. 事業の内容：

本会において、歯科保健事業結果を解析し、スクリーニング検査機能を有し、階層化された保健指導を提供していくことが可能な問題指向型歯科健診「おいしく食べるためのお口の健診」を考案した。そこで、本年度は事業所歯科健診に「おいしく食べるためのお口の健診」を応用し、本健診法のスクリーニング精度の検証および活用法について検討した

6. 実施後の評価（今後の課題）：

受診者の健康問題に主眼をおいた問題指向型健康診査、また、低コスト・短期間で行なえるスクリーニング試験及び問題発見型支援として、この歯科健診は有効なものだと考えられる。

さらに、保健指導の中で受診者の生活習慣病への関心の高さがうかがえ、今までの歯科衛生士による歯科保健指導だけではなく、管理栄養士等の多職種を含め、生活習慣改善を図れるトータル的な保健指導を行なうことの重要性が見出された。